2017 年 3 月 30 日

各　位

株式会社　三井住友銀行

株式会社小桜商会の「ＳＭＢＣ環境配慮評価私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は株式会社小桜商会（代表取締役社長：中村 瑞一）の発行する「ＳＭＢＣ環境配慮評価私募債」を買受け致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じて社会的責任を果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「ＳＭＢＣ環境配慮評価私募債」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：渕崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じた買受け条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する私募債です。

今回対象となった、株式会社小桜商会に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境負荷把握の取組み」「環境マネジメントシステム」「環境ビジネス」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、①環境負荷削減の取組みとして、電力・紙使用量の継続的な数値把握のみならず、環境に適合した化学品の取扱い量を前年対比伸長で把握されている点、②ISO14001 環境マネジメントシステムに則り、事業活動の環境配慮への取組みを意欲的に進め、環境に適合した化学品の取扱い量を環境目標として設定されている点、③「地球と共生」をテーマとした環境に適合した化学品を提供し、販売先の環境配慮型製品の開発・販売に貢献しておられる点等が高く評価されました。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。

以　上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。